

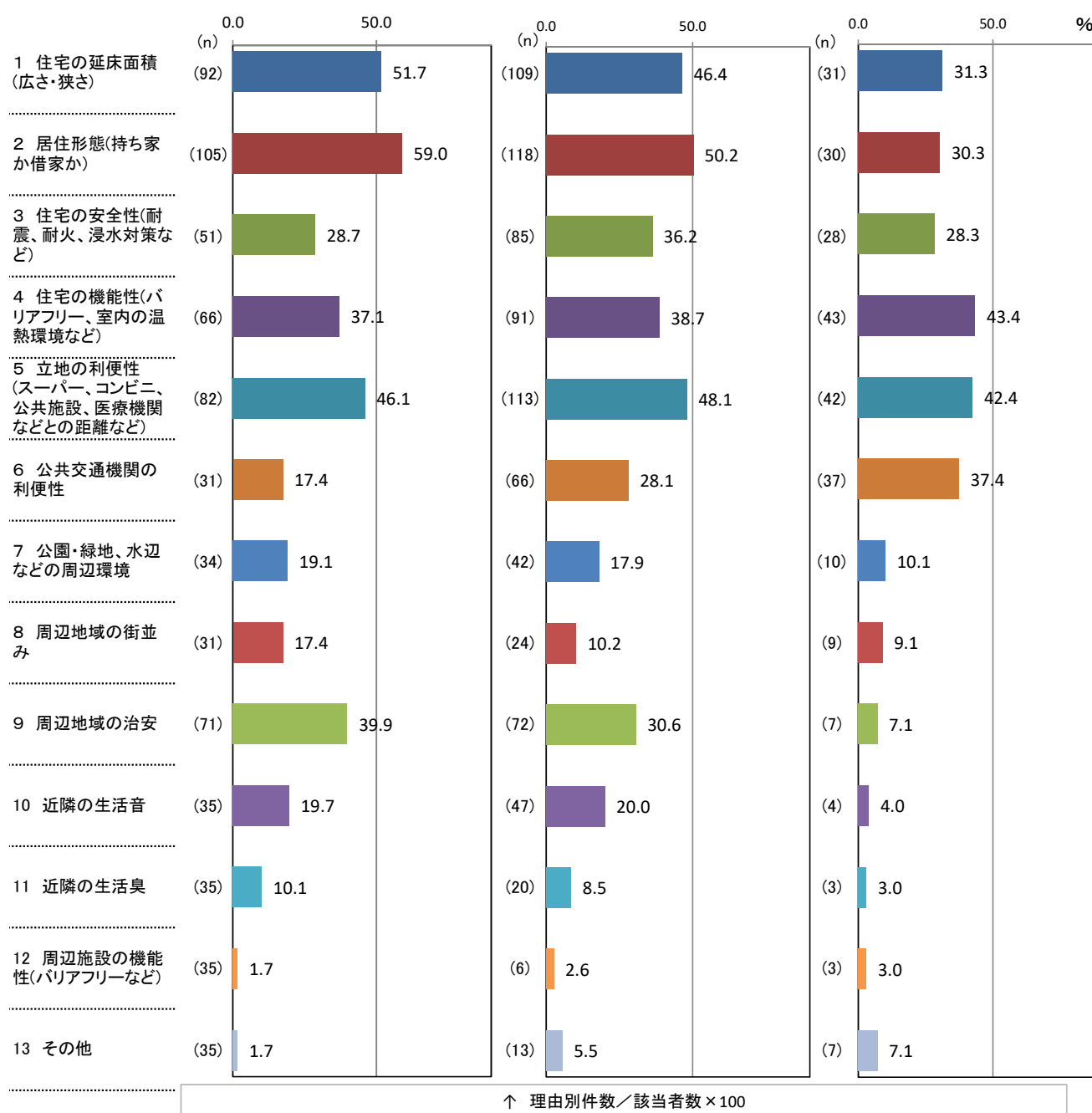
## (1)分野別実感の変化別

### 【補足調査】

#### 分野別実感の理由別分析「住まいの快適さ」(H31-R4)

上位3項目	① 実感が上昇した人 の回答 (622) 178 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (806) 235 人	③ 実感が低下した人 の回答 (254) 99 人
1	2 居住形態(持ち家か借家か) (105)	2 居住形態(持ち家か借家か) (118)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (43)
2	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (92)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (113)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (42)
3	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (82)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (109)	6 公共交通機関の利便性 (37)

( )内の数字は件数。



【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①「あなたは住まいに快適さを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
① 実感が上昇した人		51.7	59.0	28.7	37.1	46.1	17.4	19.1	17.4	39.9	19.7	10.1	1.7	1.7
② 実感が横ばいの人		46.4	50.2	36.2	38.7	48.1	28.1	17.9	10.2	30.6	20.0	8.5	2.6	5.5
③ 実感が低下した人		31.3	30.3	28.3	43.4	42.4	37.4	10.1	9.1	7.1	4.0	3.0	3.0	7.1

区分	計	(件)												
		1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R4[2]は除く。 (サンプル数=178人)	622	92	105	51	66	82	31	34	31	71	35	18	3	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=235人)	806	109	118	85	91	113	66	42	24	72	47	20	6	13
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R4[4]は除く。 (サンプル数=99人)	254	31	30	28	43	42	37	10	9	7	4	3	3	7

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(178名中3名記載) ・災害等に関しては無い地域だと思っている	・コロナ禍による子供会や町内会の活動が中止になった為	・自然環境
② 実感が横ばいの人「その他」コメント(235名中11名記載) ・50坪しかない敷地ですが固定資産税が安い ・野良猫に餌をあげる隣人がいるため、うちにも毎日やってきて嫌だ。 ・集団移転した側を三陸道が通っており騒音があるため。 ・景色良好、日当良好、台風でも風当り少ない。	・私は車の免許がないのでバスがないと移動できない ・田舎で交通も不便だが、家族と暮らす幸せ快適さ、景色。 ・車を利用できるうちは快適だと思う。 ・持ち家なんですけど一人暮らしなので	・除雪(道路)は不十分だと思う。 ・冬の雪はらいが大変。 ・自治会が面倒。
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(99名中7名記載) ・他県に対し家賃は安い。公共交通機関は本数が少なすぎる。 ・電気代(冬場)高い、上下水道の不備 ・借地なので	・光熱費の基本料金が高いので暖房器具を使用する気になれない。 ・近隣住民との関係性	・もっと庭の面積が広く欲しい。 ・借地のため

＜属性別＞

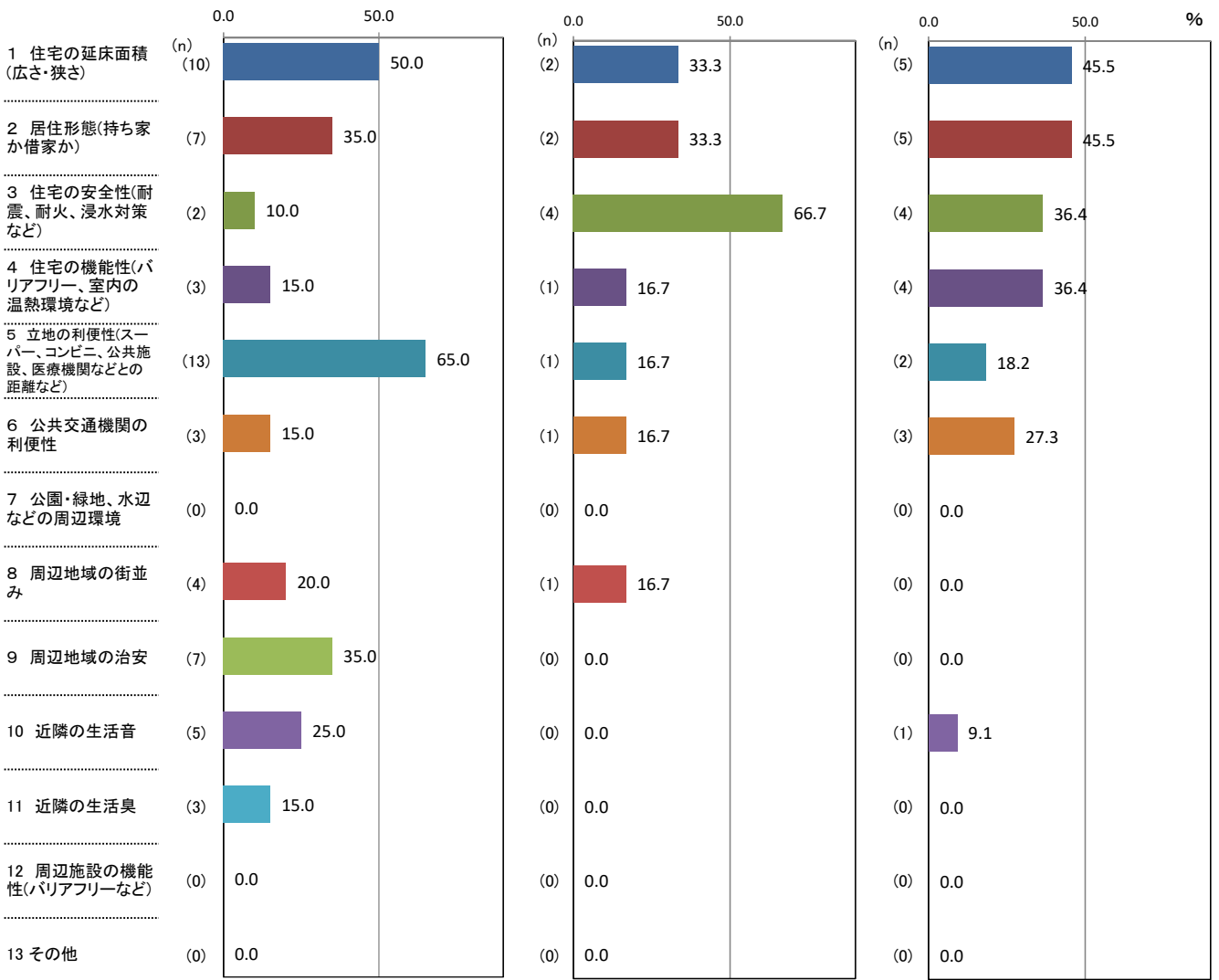
(2) 県民意識調査で有意な差が見られた属性(H31 - R4)

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」＜20～29歳＞

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 20 人 (57)	②「どちらともいえない」の回答 6 人 (12)	③「あまり感じない・感じない」の回答 11 人 (24)
1	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (13)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など) (4)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (5)
2	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (10)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (2)	2 居住形態(持ち家か・借家か) (5)
3	2 居住形態(持ち家か・借家か) (7)	2 居住形態(持ち家か・借家か) (2)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など) (4)
	9 周辺地域の治安 (7)		4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (4)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6))「①あなたはお住いに快適さを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

<20～29歳>

(%)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家が借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」		50.0	35.0	10.0	15.0	65.0	15.0	0.0	20.0	35.0	25.0	15.0	0.0	0.0
②「どちらともいえない」		33.3	33.3	66.7	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③「あまり感じない・感じない」		45.5	45.5	36.4	36.4	18.2	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0

(件)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家が借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=20人)	57	10	7	2	3	13	3	0	4	7	5	3	0	0
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=6人)	12	2	2	4	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=11人)	24	5	5	4	4	2	3	0	0	0	1	0	0	0